

Ⅲ. 有効成分に関する項目

1. 物理化学的性質

(1) 外観・性状

白色の粉末で、においはない。

(2) 溶解性

水、エタノール(99.5)及びアセトンにほとんど溶けない。

(3) 吸湿性

相対湿度の上昇に伴う吸湿率の増加を示し、吸湿性が認められた。(25℃、7日間保存)

(4) 融点(分解点)、沸点、凝固点

該当資料なし

(5) 酸塩基解離定数

該当資料なし

(6) 分配係数

該当資料なし

(7) その他の主な示性値

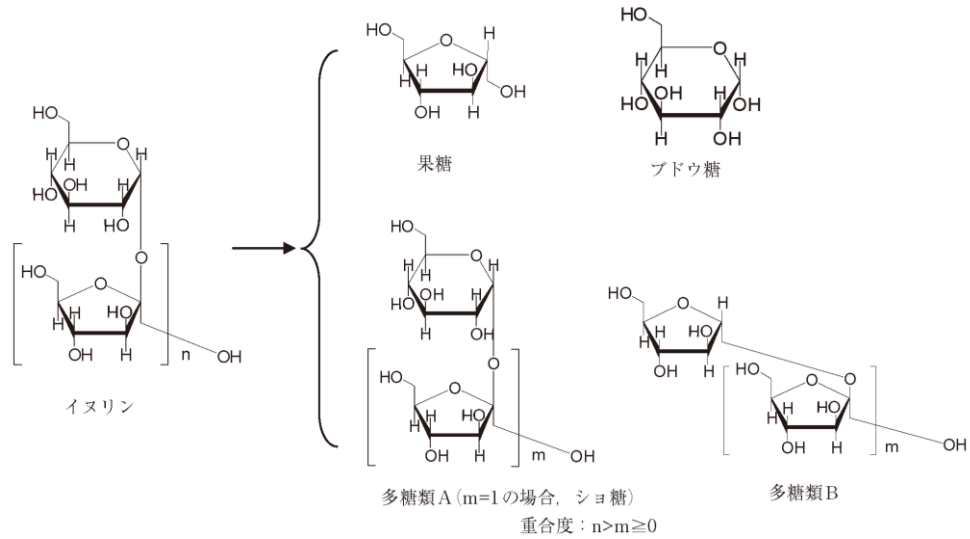
$[\alpha]_D^{20} = -35.0 \sim -38.0^\circ$

2. 有効成分の各種条件下における安定性

イヌリンを下表条件下に保存し、安定性試験を行った。

試験条件		保存条件			保存形態	保存期間	結果
		温度	湿度	光			
長期保存試験		25℃	60%RH	暗所	ポリエチレン・アルミ二重袋	36ヶ月	pHの低下傾向及び還元糖の増加
加速試験		40℃	75%RH	暗所	ポリエチレン・アルミ二重袋	6ヶ月	規格内
苛酷試験	温度	50℃	—	暗所	ポリエチレン・アルミ二重袋	3ヶ月	pHの低下及び還元糖の増加
		60℃					
	光	25℃	—	昼白色蛍光ランプ(D65 蛍光ランプ) 2500lx(ルクス)	ポリエチレン袋 ポリエチレン・アルミ二重袋	20日間	pHの低下

強制分解による生成物



加水分解により果糖、ブドウ糖及びシヨ糖のほか、末端の構成単糖が脱離した多糖類 A 及び B が推定された。

3. 有効成分の確認試験法、定量法

確認試験法

1) 呈色反応

レゾルシノール溶液を加え、加温するとき、赤色を呈する。

2) 沈殿反応

フェーリング反応による沈殿反応。

定量法

紫外可視吸光度測定法